

北方対策本部 令和5年度 予算のポイント

令和5年度予算額 **17億1百万円**

令和4年度予算額 17億1百万円

(対前年度比 0.4百万円増、100%)

重点課題

- ① 若者によるこれからの時代に適した啓発手法の開発及び展開
- ② 元島民の高齢化への対応
- ③ 着実な国民世論の啓発（特に若い世代への啓発）

主な事業

● 北方領土啓発次世代ラボ（1千9百万円）

➢ 若者による次世代に向けた啓発手法の開発。いくつかの具体的事業（元島民の声伝承者育成事業、SNSを用いた情報発信など）を実施するとともに、今後のアイデアを蓄積。



● 北方領土ストーリーテリング・アーカイブ構築のための調査研究

（1千万円）＜新規＞

➢ 複数の資料を連携させ、当時の生活の証を複合的に立ち上げる、ストーリーテリング・アーカイブ構築に向けた検討を実施。

● メディアミックスによる広報啓発（5千万円）＜新規＞

➢ ①インターネットにおける広報、②映画館での広告、③小学生新聞等への記事体広告など様々な媒体を用いた広報を展開。

